

令和7年度 第19回政策会議・調整会議

<検討>

1	日中一時支援事業の給付基準額等の一部見直しについて(福祉課)			
	<概要> 多治見市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための条例施行規則に規定する、日中一時支援事業の実施事業所のサービスの維持・拡充を図るため、給付基準額等を見直し、所要の規則改正を行う。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

2	令和8年度妊婦及び高齢者予防接種の実施について(保健センター)			
	<概要> 令和7年11月26日第2回予防接種に係る自治体説明会において、定期接種の変更点について示されたため、次のとおり対応する。 (1) 妊婦対象のRSウイルス：令和8年4月1日より定期予防接種(A類疾病)に位置付けられるため、R8当初予算に計上。(全額公費助成) (2) 高齢者肺炎球菌：最速で令和8年4月1日からワクチンが変更となる見込みのため、必要な準備を進めるよう説明あり、R8当初予算に計上。(一部公費負担) B類疾病のため、主に接種者の自己負担額について協議いただく。 (3) インフルエンザ：令和8年10月から高用量ワクチン(75歳以上に適用)が追加されるが、ワクチン単価が未定のため、6月補正対応とする。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

①RSウイルスに関する医療機関への委託料29,692円は全国一律か。

→異なる。ワクチン業者に見積徴取したもののうち最も低い額。

②RSウイルス予防接種610人の根拠は。

→28～36週の方が対象となるので、今年度中に母子手帳を発行する方や、転入者等も見込んだ数字。

【調整会議での主な意見】

①全額市の単独費なのか、国費は入るのか。

→RSウイルスの予防接種は9割の交付税措置、他は3割の交付税措置がある。

②今年度新たに予防接種が拡充したと思うが、予算額はどの程度上がったのか。

→帯状疱疹ワクチンを新たに開始する一方、高校生以上の女子を対象としたHPVワクチンのキャッチアップは廃止している。予算は実績を見て計上しており、R6からR7年度への予算は約1.1億円、R7年度からR8年度は約4,000万円削減となっている。

3	消防職員に対する市内居住制限の緩和について(消防総務課)			
	<概要> 消防職員に対する市内居住制限について、人口減少が進む中で優秀な人財を確保するため、消防本部庁舎からの移動距離が25km圏内まで緩和する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

①消防職員への事前アンケートの結果はどうだったのか。

→20名の職員において市外居住の意向があった。

②市外転居を希望する職員の理由は。

→様々な理由があるが、配偶者の職場との距離や住みやすさにより希望するケースが多い。

③アンケート回答の20名の職員が市外居住した場合、市内居住の職員が6割を下回り、優秀な職員の確保ができ

なくなるのではないか。

→現実的には即座に6割を下回することは考えにくい。初期消火は市内居住の6割の職員で充分に対応可能。

④居住制限のない他市の状況として、市内職員でどの程度カバーできているか把握しているか。

→近隣では、恵那市は市内居住75%、加茂消防は86%管内居住、瀬戸市では40%市内居住。県内では8割程度が市外居住という自治体もある。

⑤市内居住者が6割を切ったときに居住制限を元に戻すということは本当に可能なのか。

→新規採用者のみ居住制限の適用を検討している。

⑥市外居住者を採用後に市内居住へ誘導する策を検討してはどうか。

→意見として承る。

【調整会議での主な意見】

①他市では圏域外からの距離の設定としているところもあるが、消防本部からの距離でよいのか。

→よい。

②時間ではなく、25kmという距離を優先されるという理解でよいのか。

→よい。

③「市内居住職員が6割を下回る場合には再度制限を設ける」とあるが、緩和された内容で採用された人は制限を受けることはない、という理解でよいのか。

→お見込みのとおり。

4	電話料金等の支払いにおける法人クレジットカードの導入について（会計課）			
	＜概要＞ 公金取扱手数料の抑制等のため、電話料金等の支払において法人クレジットカード（パーチェシングカード）を導入する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

①ETC料金の支払では、年度末になると予算流用を前提とした使用をしている部署もあり、期日までに支払えなくなるのではないかと懸念があった。資金ショートが起きないよう余裕を持った資金確保をするとよいと思う。

→注意喚起を徹底する。

②3月使用分は出納閉鎖に間に合うのか。

→間に合う旨をカード会社に確認済み。

③水道は公営企業のため、別のカードを作成する旨を会計課と協議し進めているところ。

④カード支払とそうでないものによって支払時期が異なることにより、支払事務のミスがないよう各部長は注意喚起すること。

【調整会議での主な意見】

①県内他市で先行して導入した事例はあるのか。

→公に電話料金をクレジットカード導入しているという自治体は聞いていないが、導入している可能性はある。

②ポイントは付与されるのか。

→現時点では付与されないと聞いている。利用用途を限定した使用ができると聞いており、利点が大きいと考えている。

③ETCの場合、3ヶ月程度先に納めるという方法があるが、電話料金ではどうするのか。

→当初は予定していないが、将来的にはその方法も検討している。

5	ききょうバスの障がい者割引の対象追加について（都市政策課）			
	＜概要＞ ききょうバスの障がい者割引の対象として、令和8年4月1日から特定医療費（指定難病）受給者及び小児慢性特定疾病医療受給者を追加し、運賃を半額とする。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

【調整会議での主な意見】

①対象者が少ないと思うが、効果は見込めるのか。

→実務的には大きく効果が出るものではないかもしれないが、バリアフリーの観点から必要な施策と考えている。

②割引額は事業者の負担となるのか。

→ききょうバスは市の売上が減少、路線バスは事業者の負担。

市立小中学校体育館避難所への空調機整備と総合計画基本計画の変更について (危機管理課・財政課)			
6	<概要> (1) R 8 年度も継続する緊急防災・減災事業債(緊防債)を使い、全ての小中学校体育館避難所(17校)に空調機を整備する。(ただし、建て替える学校については、その際に整備。)事業費を抑えるため、17校分をR 8 年度で一括発注し(設計・施工)、R 9 年度末までに整備する。 (2) 公債費の負担を軽減するため、未償還元金の繰上償還を行う。併せて歳入・歳出改革に取り組む。 (3) (1) に関する総合計画基本計画変更の議案を令和 8 年 3 月議会に提案する。		
	政策会議	決定	調整会議
			了承

【政策会議での主な意見】

①繰上償還の原資は。

→市債償還対策基金を想定している。

②金利が上昇局面にあるので、過去に低い金利で借りた起債を基金取り崩しで償還すると基金の金利が損をすることになるが、段階的な整備のコスト増の方が見込まれるので、一括発注により整備するという整理でよいか。

→お見込みのとおり。併せて、交付税措置のない起債を繰上償還し、交付税措置 7 割の緊防債による整備を選択する方が有利と判断した。

③交付税措置のない一般債はどの程度あるのか。

→10 億円以上はある。また、臨時財政対策債は、発行可能額に対し交付税措置が受けられるため、過去に借りた臨時財政対策債の繰上償還も視野に入れている。

④資料上では、経常収支比率がすぐに 98%に到達するようにも読める。誤解を与えないよう説明を補足した方がよいのではないか。

→数値の独り歩きは避けたいところ。大まかな推計であり、あくまで今後の可能性を示したものだ。

⑤小中学校以外の避難所対策の考え方は。

→今回は拠点避難所として整備する。これら以外は計画段階ではないので、今後担当課にお願いしたい。

⑥整備の位置づけは防災の観点か。

→お見込みのとおり。

【調整会議での主な意見】

①先般見直すこととなった財政指標においても財政判断指標の基準値を超えることとなるのではないかと。その覚悟で進めるということか。

→今後も人件費・物件費の上昇が続く場合、基準値を超える可能性がある。対策のひとつとして、繰上償還により公債費負担を軽減する。また、試算によると、段階的な整備では約 24.5 億円要するところ、一括発注の場合、約 17 億円となることから一括で進める。

②今後発生するランニングコストも試算しているのか。

→1 校当たり約 300 万円のため、約 6,000 万円程度と想定。

③財政課として別途議題を出して協議すべき案件ではないか。

④これまでは年 2 校ずつ整備する計画と認識していたが、一括で進めることとした理由は。

→最大の理由は、R 9 からのガス式空調機の 30%増。R 8 年度中に発注しないとこの影響を受ける。さらに緊防債の R 8 の延長が示されたが、R 9 以降の延長は未定。いずれは実施しなければならない事業であり、この機を逃すと事業費を大きく膨らませてしまう。財政課と様々な財政シミュレーションを検討した上で、R 8 での全校一括が適当と判断。

⑤避難所は全て空調機を整備しなくてはならないと説明すると、児童館の遊戯室の空調整備が求められる中においては、対外的な説明が難しい部分もある。まずは小中学校からといった説明を明確に打ち出した方がよい。

⑥平和中学校・昭和小学校の整備時期は。

→R 9の夏休みに施工予定。

ギフトカード配付事業の実施について（企画政策課）			
7	<概要> （１）国の総合経済対策に基づき、本市独自の物価高騰対策事業として全市民向けにギフトカード配付事業を実施する。事業予算については、国から年内の予算化の強い要請があったことを受け、12月議会に補正予算を追加提案する。 （２）特定財源として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分・追加分）を活用する。 （３）上記事業は、第１弾として予算化するもの。交付金残余分による事業の第２弾予算化を年度末までに行う。		
	政策会議	決定	調整会議
			了承

【政策会議での主な意見】

①国による交付金額が確定して、予算額以上の内示があった場合は、残りは３月補正に計上か。

→お見込みのとおり。

②事務局設置はなしか。

→現時点では企画政策課にて行う予定。

【調整会議での主な意見】

①市内で利用いただくよう周知いただきたい。

保育園早朝・夕方固定勤務者（会２）の報酬単価新設について （保育幼稚園課・人事課）			
8	<概要> 保育園の朝夕の延長保育時間に従事する固定勤務者を増やすため、第２種会計年度任用職員の早朝勤務（早番）、夕方勤務（遅番）の報酬単価を新設【社保なし】。新たに、職種別基準表に「保育士（早朝・夕方勤務）」を設けて雇用を確保し、「職場環境改善」と「適材適所による人件費削減」を図る。		
	政策会議	決定	調整会議
			了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】

①今回の改正が保育士の確保につながるのか。

→現在働いているベテラン保育士の方に、短時間勤務であれば勤務可能という方もいると考えており、人員確保につながることを期待している。

②今働いている方が短時間勤務に移行する場合、その他の職員の働き方にどう影響するのか

→昼間は人員が多く配置されている状況。必要な時間に必要の人員を充てられるようにしたい。

令和8年4月からの保育所給食費の改訂について（保育幼稚園課）			
9	<概要> （１）保育所（こども園保育園部を含む）の給食費を5,800円とする。 ※R 7年度は国の重点支援地方交付金を活用して主食費を300円減額しているため、実質500円の値上げ （２）笠原こども園と旭ヶ丘こども園の開園に伴い、こども園幼稚園部の給食費を4,500円とする。		
	政策会議	決定	調整会議
			了承

【政策会議での主な意見】

①値上げに対する予算の増額分は。

→歳出予算で前年度比約2,100万円の増。

【調整会議での主な意見】－

<報告>

10	新規小規模保育事業所の公募による選定結果について（保育幼稚園課）			
	<概要> 令和8年度以降の新規小規模保育事業所の設立認可を行うにあたり、事業者の募集及び選定を行ったので報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ①オープン後に休日保育ができなくなるといった問題が起きることはないか。
 →原則起こり得ないと考えている。
- ②育休退園への対応は。
 →R9.4に現在進める小規模保育所の拡充がされる予定であり、段階的解消の検討を進めている。

【調整会議での主な意見】－

11	令和7年度物価高対応子育て応援手当について（保険年金課）			
	<概要> 0歳から高校3年生までのこども1人あたり2万円を支給する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】

- ①児童手当に関する証明書は人事課で発行したものか、各市町村発行のものかどちらか。
 →人事課発行のものでよい。
- ②ギフトカード事業と同じ事業になるのか。
 →事業としては異なるが、生活者支援という政策目的は同様。

12	2030年IAC国際陶芸アカデミー総会の多治見市開催決定について (陶磁器意匠研究所)			
	<概要> 2025年7月に応募したIAC国際陶芸アカデミー総会誘致において、2030年総会の開催地として多治見市が採択され、開催が決定したことを報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

13	本会議における反問権等の取扱いについて（議会事務局）			
	<概要> 本会議における反問権等の取扱いについて、議会運営委員会の決定内容を報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】

- ①反問するのは市長のみか。
 →お見込みのとおり。

14	交通事故の報告について（人事課）			
	<概要> 安全運転の喚起のため、主な交通事故について報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

①改めて注意を徹底すること。

【調整会議での主な意見】－

15	文書管理システムの保存領域確保に係る起案データの削除について（総務課）			
	<概要> （１）文書管理システム上に電子文書として保存されている「１年未満」「１年保存」「３年保存」「５年保存（賦課徴収除く）」の起案データについて、サーバーの保存領域を確保するために、令和７年度中に「平成１８年度から平成２５年度まで」の起案データを削除する。 （２）令和８年度中は、サーバー使用率の増加量の推移を見ながら、令和９年度当初までに「保存年限通り」に起案データを削除する。 （３）「５年保存（賦課徴収）」の起案データについては、保存年限経過後に「２０年保存（電子）」に変更し２０年間データを保持した上で起案データを削除する。「賦課徴収」に係る文書は、システム上では２０年間データの参照を可能とするため。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】

①文書データが削除されても、文書管理システム上の検索において、タイトルのみヒットさせることはできるのか。
→できない。ファイル基準表での確認は可能。

16	ホームページリニューアルの進捗状況について（秘書広報課）			
	<概要> ホームページリニューアル業務の進捗状況を報告し、今後のスケジュールを共有する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

①手続きナビゲーションについて、多言語対応は可能か。
→こちらは対応していないが、その他のページは対応している。

【調整会議での主な意見】－

17	財政判断指標の基準値及び目標値の見直しに係る意見聴取について（財政課）			
	<概要> 「多治見市健全な財政に関する条例に定める財政判断指標の基準値及び目標値の見直し」について、意見聴取結果を報告する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】

①見直し案が再度見直されることはあるのか。
→見直しは４年に１度行っている。その間に行うことは考えていない。

18	補助金等交付事務の見直しについて（財政課）			
	<概要> 補助金等交付事務について、事務の合理化、スピード化を目的に事務手順を見直し、関係例規を改正する。なお、本件は、第１０次多治見市行政改革大綱の取組事業に位置付けられた事務専決規則の見直			

	しの一部として行う。		
	政策会議	了承	調整会議 了承

【政策会議での主な意見】

①各課にて交付指令簿を管理するのか。

→お見込みのとおり。文書管理システムの文書番号とは別で各課個別に番号発行し管理する。

【調整会議での主な意見】

①説明会は予定しているのか。

→説明会は予定していないが、3月になったら詳細について発出する予定。

19	令和7年度災害対策本部訓練（地震編）の実施について（危機管理課）		
	<概要> 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）発表時を想定した災害対策本部訓練を実施する。訓練内容について災害対策本部員及び本部連絡員に報告する。		
	【日 時】 12月22日（月） 16：00～17：00		
	【場 所】 駅北4F 大ホール		
	【対象者】 本部員、本部連絡員、外部参加機関7、多治見市医師会長		
	政策会議	了承	調整会議 了承

【政策会議での主な意見】

①駅北への移動は各自で行うのか。

→災害時を想定し、徒歩又は自転車で各自移動してもらう。駅北からの帰りの移動はバスを手配できるか確認する。

②避難想定はどこが用意するのか。

→危機管理課で用意する。

【調整会議での主な意見】－

20	多治見市業務継続計画（BCP）の改訂について（危機管理課）		
	<概要> 多治見市業務継続計画（BCP）を改訂したので概要を報告する。		
	政策会議	了承	調整会議 了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

21	(株)トイファクトリーとの災害協定の締結について（危機管理課）		
	<概要> 災害対応多機能車（マルモビ）購入に伴い、(株)トイファクトリーとの間で、災害時におけるマルモビの相互貸与に関する協定を締結する。		
	政策会議	了承	調整会議 了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】

①車両の機能は。

→災害時の派遣職員の派遣車両や仮設トイレ等としての使用も可能。

②購入することにより、不足する分の貸与を受けられるということか。

→お見込みのとおり。

<周知>

22	笠原こども園開園及び笠原小中学校開校に係る記念式典の開催について (保育幼稚園課・教育総務課)			
	<概要> 笠原こども園のオープン記念式典と、笠原小中学校完成記念式典を3月に同日開催する。 (1) 笠原こども園オープン記念式典 【日 時】 令和8年3月12日(木) 9:30～10:30 【場 所】 笠原こども園 【内 容】 市長及び来賓挨拶、寄附紹介、園長挨拶、園歌額除幕ほか (2) 笠原小中学校完成記念式典 【日 時】 令和8年3月12日(木) 11:00～正午 【場 所】 笠原小中学校アリーナ 【内 容】 市長及び来賓挨拶、寄附紹介、校長挨拶、校歌額除幕ほか その他：一般を対象とした見学会を3月14日(土)に実施予定。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

①バスは総務課手配か。

→議員には総務課のバスを手配し、部長は各自乗り合わせで来場してもらう。

23	第23回多治見ビジネスフェア「き」業展の開催について(商工観光課)			
	<概要> 第23回多治見ビジネスフェア「き」業展を開催する。 【日 時】 令和8年1月30日(金) 10:00～17:00 1月31日(土) 10:00～16:00 【場 所】 セラミックパークMINO(多治見市東町4-2-5) 【主 催】 第23回「き」業展実行委員会、多治見市 【共 催】 東濃信用金庫、多治見商工会議所			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

24	第8回たじみビジネスプランコンテスト最終審査会開催について(商工観光課)			
	<概要> 第8回たじみビジネスプランコンテスト最終審査会を開催する。 【日 時】 令和8年1月31日(土) 9:00～16:30 【場 所】 セラミックパークMINO国際会議場(多治見市東町4-2-5) 【主 催】 多治見市 【共 催】 TAJICONサポート隊 【出場者】 一般の部…8組(応募者13組) 高校生の部…8組(応募者18組・8校)			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

25	令和8年多治見市はたちの集いの開催について(文化スポーツ課)			
	<概要> 令和8年多治見市はたちの集いを開催する。 【日 時】 令和8年1月11日(日) 式典:13:00～14:30 【場 所】 バロー文化ホール 大ホール 【出席者】 多治見市長、副市長、教育長			

	【来賓等】 県議会議員、市議会議員、商工会議所会頭、恩師ほか		
	政策会議	了承	調整会議
			了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

26	政策形成能力醸成研修会の開催について（企画政策課）		
	<p>＜概要＞</p> <p>令和9年4月キャンパス開学を目指し、移転計画を進めている中京学院大学について、大学の概要及び移転計画の進捗状況、学部の特徴等について学び、本市と大学との連携に関する検討の契機となることを目的として、政策形成能力醸成研修会を開催する。</p> <p>【日 時】 令和8年2月9日（月） 13：30～15：30</p> <p>【場 所】 本庁舎 5階全員協議会室</p> <p>【テーマ】 （仮）大学移転計画の概要及び多治見市との連携推進について</p> <p>第一部：大学の概要、移転計画の進捗状況 等</p> <p>講 師：高柳 昌弘 氏（中京学院大学 戦略企画本部長）</p> <p>第二部：経営学部の特色、地域連携の可能性 等</p> <p>講 師：築瀬 洋一郎 氏（中京学院大学 経営学部 教授）</p> <p>【聴講者】 市長、副市長、教育長、部課長、希望職員、市議会議員、聴講希望者</p>		
	政策会議	了承	調整会議
			了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

【政策会議終了後】

第1回 行政改革推進本部会議

＜検討＞

1	事務専決規則等の見直し（最終案）について（企画政策課）		
	<p>＜概要＞</p> <p>事務専決規則等の見直しについて各課提案等をWGにおいて議論し、原案を作成の上、専門部会において検討し、全庁照会を行った。その結果も踏まえ最終案を作成したので付議する。</p>		
	行政改革推進本部会議	決定	行政改革推進本部専門部会
			了承

【行政改革推進本部会議での主な意見】

①R8年度事業について、R7年度中に事務を行った場合、新旧どちらかの基準が適用されるのか。起案日又は決裁日どちらが優先されるのか。

→新旧基準は起案日で判断するので、3月中の起案は旧基準での対応。システムの処理等整理して改めて周知する。

②決裁区分が下がりスピードが上がることとなるが、それによってミスが発生することのないよう課長・リーダーへ伝達すること。

【行政改革推進本部専門部会での主な意見】

①交付指令簿の管理は各課にて行うという理解でよい。

→お見込みのとおり。